随意契約の相手方及び理由等（物品関係）

区　分	内　容　等	備　考
契約年月日	令和8年6月16日	
契約件名	超伝導加速空洞用ヘリウム冷凍システム点検整備　一式	
契約金額	12,430,000円	
契約の相手方	茨城県土浦市神立町６０３番地 （株）日立テクノロジーアンドサービス	
問合せ先	財務部契約課契約第四係 ℡ ０２９－８６４－５１６８	
随意契約の適用条項	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 契約事務取扱規則第32条第１項第１号	契約の性質又は目的が競争を許さないとき
契約の概要	本件は、茨城県が行う「保安検査」に向けてヘリウム冷凍システムの各装置、計測機器、安全装置、気密等試験等ヘリウム冷凍システムの健全性を確認/維持するための事前に行う点検整備の委託をするものである。	
随意契約の理由	本件対象のヘリウム冷凍システム(以下冷凍システム)は、日立製作所の笠戸工場で設計、製作されたものである。設計資料及び試験データ等、冷凍システム製作時の詳細な仕様を入手できるのは日立製作所グループの会社のみである。 グループ会社の中で（株）日立テクノロジーアンドサービスは日立製作所製装置のメンテナンスを専門に行っている会社であり、唯一冷凍システムのメンテナンスに対応可能である。 加えて、（株）日立テクノロジーアンドサービスは設置から現在に至るまで法定保安検査の事前検査業務を毎年受注しており、検査の経験、各機器の故障や調整等に関して他社に比べ多くの知識を有している。またグループ会社が装置の保守を行うことにより、製品への責任の一貫性を保つことができる。 よって、(株)日立テクノロジーアンドサービスを選定し、随意契約とする。	